



R6湖東かなび学園 大庭小学校 学校経営の重点



【湖東かなび学園共通教育目標】地域に根ざし、確かな学びと豊かな心をはぐくみ、たくましく生きる子どもの育成

自ら考え、意欲的に学ぶ
～学力～

思いやりを持ち、地域や仲間の中で自己を伸ばす
～コミュニケーション力～

新しいことにも積極的に取り組み、
最後までやり抜く～生活習慣～

しまね教育力化ビジョン
松江市教育大綱
コミュニティスクール

【学校教育目標】「将来の自立のために」「持続可能な社会の形成者となるために」
確かな学力と豊かな心を持ちたくましく生きる子どもの育成

大庭の子の実態
よさ：素直、思いやり、元気、人懐っこい
のびしろ：自己調整、主体性、伝え合う力、社会性

●つきたい力と学校経営の取組重点

自分で考え表現する力^知

～思考力・判断力・表現力等～

自分も人も大切にする力^情

～学力を支える基盤～

がんばりぬく力^意

～学びに向かう力、人間性等～

主として授業の場で

★校内研究の充実

「ルーブリックを生かした個別最適な学び」を展開。学習進度・方法・内容など自分で選択・調整する機会を増やし、目標達成/課題解決（Output）に向けて考え実行する力をつける。※ICT活用

★単元や授業を探究サイクルで

- ①学びを自分や社会の夢や未来と結び付け、ゴールを見通す
- ②自己決定し試行錯誤した成果を生かして協働的な課題解決
- ③成長を振り返り、フィードバックで価値づける

★自尊感情の醸成、自己理解の促進

- ①学級に居場所をつくり、役に立つことで自己有用感を育てる。
⇒ふるさと教育、学級活動
- ②自己理解の機会をつくり、自分のよさや課題に気づく。
⇒キャリアパスポート、道徳科

【重点項目】善悪の判断、自律、自由と責任／親切、思いやり／規則の尊重

★自律へ向けた継続的な取組

自己決定の経験によりセルフコントロールを学ぶ一時停止の機会をつくる。「①どうしたの？②あなたはもうしたいの？③私にできることはある？」

主として特別活動・生活の場で

★ポジティブな行動へとポジティブに支援すること・うまくいっていることを生かし児童の願いと行動を結び付ける。



「出来ではなく伸びを認める」「中間層に注目する」「前さばきを丁寧に」

★校内体制による生徒指導

- ①スペシャルサポートチームの活用→
- ②最適な学びの場を特別支援教育で
- ③学年担任制による複数の目ざし
※学年経営案参照

自分のできる友達同士で支え合う。SOSを出せる
教師集団や専門家が支える

自己選択と自己決定をあらゆる場面で→自分の人生に責任をもって生きる態度を育成

身につけさせたい資質能力の具体と評価

自分の考えをもち、表現する。
将来の夢や目標のために学ぶ。

自分の良いところ（や課題）がわかる。
行動する前に立ち止まって考える。

新しいことや難しいことに進んで取り組む。
困っていると言える。困っている人を助ける。

先生の幸せは子どもの幸せ

めざす学校像と教育目標を実現するための基盤

地域の学校は地域の未来

働き方改革・教室と職員室は相似形→**だれもが大切にされる大庭小学校**←地域の公立学校としての使命

総務部

- ◎働き方改革の推進
- ・だれもが働きやすい環境作り
- ・子どもに向き合える時間の確保

教務部

- ◎教育活動の高度化を目指した校務DX
- ・教育課程編成の見直し
- ・スケジュール管理のクラウド化

研究部

- ◎自ら課題を調整しながら学ぶ子どもの育成
- ・「選ぶ」学びの設定
- ・ルーブリックを活用した評価方法の検討

指導部

- ◎課題予防的生徒指導の推進（不登校、問題行動の未然防止）
- ・「ポジティブ行動支援」を中心とした支援を全校で行う。
- ・行動する前に立ち止まって考えることができた場合、具体的に褒め、行動を価値づける。

特別支援教育

- ◎子どもたちの「わかった」、「できた」を育てる
- ・「ポジティブ行動支援」を中心とした支援を全校で行う
- ・具体的に褒める、認めることで自己肯定感を高める